

中和小学校 令和7年度 2月の行事予定

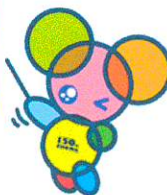
日	給食	学校行事等 ※()内の数字は学年	放遊び ひろば	放学習 中和塾	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1日										
2月	○	全校朝会/委員会⑩ わくわく音楽道(4・34h)	ひ イベ		5	5	5	5	6	6
3火	○	新1年保護者会 1,2年4時間授業	ひ	×	4	4	6	6	6	6
4水	○	たてわり班活動⑦(総合1) 4時間授業	イベ		4	4	4	4	4	4
5木	○	ユニセフ集会 合同送別会リハ(そ)たてわり5年班長会②	ひ	24	5	5	5	6	6	6
6金	○	合同送別会(そ) 漢字検定②/ALT来校/清掃なし時程	ひ	×	5	5	6	6	6	6
7土		堅中新一年生説明会								
8日										
9月	○	体育朝会⑧ ユニセフ週間/なわとびチャレンジ週間始	ひ イベ		5	5	6	6	6	6
10火	○	安全指導/ALT来校/4時間授業 研究授業(3-1・5h)		13	4	4	4	4	4	4
11水		建国記念の日								
12木	○	児童集会⑤ おすもうさんと遊ぼう(23h)	ひ	24	5	5	5	6	6	6
13金	○	たてわり班活動⑫(総合1) ALT来校/なわとびチャレンジ週間終	ひ	56	5	5	6	6	6	6
14土	×	土⑤保護者会(45分)/和楽器出前授業(5/23h)/感謝の会(6・23h体育館)/和楽器 体験会1130(体育館)ビーチボールバレー大会(PTA)PM	×		3	3	3	3	3	3
15日										
16月	○	音楽朝会⑧/クラブ⑨ 薬物乱用防止教室(6/5h)			5	5	5	6	6	6
17火	○	ALT来校	ひ	13	5	6	6	6	6	6
18水	○	そよかぜ卒業遠足	ひ イベ		5	5	5	5	5	5
19木	○	児童集会	ひ	24	5	5	5	6	6	6
20金	○	社会科見学(6)	ひ	5	5	5	6	6	6	6
21土		制服採寸日(堅中)								
22日										
23月		天皇誕生日								
24火	○	放送朝会/ALT来校 そろばん教室(3・12h)	ひ	13	5	6	6	6	6	6
25水	○	そろばん教室(3・34h)	×		5	5	5	5	5	5
26木	○	読み聞かせ⑩終	ひ	24	5	5	5	6	6	6
27金	○	ALT来校/まなび後期指導終	ひ	×	5	5	6	6	6	6
28土										

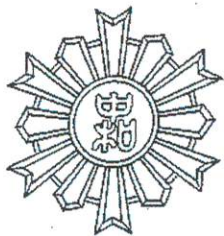
【下校時刻】

○月～金 4時間…13:05、5時間…14:20 6時間…15:05
 ※給食なし4時間授業の日は、12:20 ※1年生については、学年によりご確認ください。
 ○土曜日(3時間授業) 11:05
 ☆中和こどもひろば…最終下校16:00 「イハ」…「イベント」開催あり
 ☆放課後学習・中和塾…学年の下校時刻+50分

【生活時程】

	平日時程	土曜時程
8:00	登校・朝遊び 8:00～8:15	登校・朝遊び 8:00～8:15
8:15 8:20		
8:35	朝会・集会8:20～ 朝の会・朝読書	朝の会・朝読書
	①時間目 (45分) 8:35 ～ 9:20	①時間目 (45分) 8:35 ～ 9:20
9:20 9:25	5分休み	5分休み
	②時間目 (45分) 9:25 ～ 10:10	②時間目 (45分) 9:25 ～ 10:10
10:10	中休み (15分休み+予鈴5分)	5分休み
10:25 10:30	10分間スタディ (10分)	③時間目 (45分) 10:15 ～ 11:00
10:40	③時間目 (45分) 10:40 ～ 11:25	下校 11:05
11:25 11:30	5分休み	
	④時間目 (45分) 11:30 ～ 12:15	
12:15	給食 (45分) 12:15 ～ 13:00	
13:00	昼休み (10分休み)	
13:10	清掃(10分)	
13:15	(予鈴5分)	
13:20		
13:25	⑤時間目 (45分) 13:25 ～ 14:10	
14:00		
14:10	5分休み	
14:15	⑥時間目 (45分) 14:15 ～ 15:00	
15:00 15:05	下校 15:05	
	こどもひろば ～15:50	
15:50		





CHUWA 中和

令和8年
1月30日(金)
2月号
墨田区立中和小学校
NO. 10



中和小学校の住所・
電話・HPの
QRコードです

答えはどこに

副校長 磯 香織

梅の便りが届き始めました。今年は暖かい期間があったこともあり、梅が平年よりもずいぶん早く咲いているようです。2月4日は立春、暦の上では春です。しかし春とは名ばかり、まだまだ寒い日が続く、春の暖かさが待たれます。

先日、テレビで「ファミリーホーム(家庭で暮らせない子供たちを、養育者が家庭的な環境で育てる児童福祉事業)」の様子を紹介する番組を見ました。その中で心に残った出来事をご紹介します。

ある子供が学校で悪いことをしてしまい、職員である“ばあちゃん”に報告しようとしていました。理由を尋ねられても、すぐには言葉が出てきません。ばあちゃん是这样声をかけました。

「ばあちゃんを見ても、ばあちゃんの中に答えはないよ」

「周りの人を見ても、その人の中に答えはないよ。答えは自分の中にあるよ」

しばらくして、子供はぽつぽつと気持ちを語り始めました。大人たちはその言葉を急かすことなく待ち、話し終えた子供に「よく言えたね」と優しく声をかけていました。

施設で暮らす子供たちは、自分の気持ちを言葉にすることが苦手な場合が多いそうです。つたなくても自分の言葉で伝えられた体験は、「気持ちを話してもいい」という安心感につながっていったことでしょう。

日々の生活の中で、子供の話をゆっくり聞くことは簡単ではありません。つい感情的になったり、結論を急いで決めつけてしまったりすることもあります。そのようなやりとりが続くと、子供は心を閉ざし、「別に…」という短い言葉で自分を守るようになります。それは、周囲への不信感やあきらめの表れでもあるのでしよう。

「答えは自分の中にある」。子供がゆっくりでも自分のペースで答えを探し、言葉にできるよう、私たち大人もゆとりをもって寄り添っていきたいと思います。

今年度も残り二か月となりました。この一年、児童一人一人がさまざまな体験や学びを通して、心も体も大きく成長してきたことと思います。学年の締めくくりとなるこの二か月を大切に、来年度へとつながるよう、しっかりとまとめの指導を進めてまいります。

中和ニュース

第3回保護者会

① 令和8年2月14日(土) 11:30～12:15頃 4～6年【各教室】

※児童は全学年3時間授業(11:05頃下校)

② 令和8年3月 7日(土) 11:30～12:15頃 1～3年・そよかぜ学級【各教室】

※児童は全学年3時間授業(11:05頃下校)

※その他詳細はCOCOOメールをご確認ください。



「漢字検定」について 2月6日(金)

学年により、開始時刻や下校時刻が異なりますので、後日配布するお知らせをご確認ください。たくさんの受験者が合格できますように・・・☆

令和7年度校内研究まとめ

本年度中和小学校では、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に迫る授業研究を進めてきました。



研究主題

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実にに向けた実践的研究

～育成すべき資質・能力を明確にした学習デザインの確立を目指して～



目指す児童像

自ら学び考え、自分の考えを表現できる児童

研究のまとめ

(1) 研究の成果

① 児童の成果と成長

●理解度の向上

単元ごとの授業後に実施したふりかえりシートやワークシートの記述から、児童が自分の言葉で学びを説明できるようになっていることが確認できた。「個別最適な学び」と「協働的な学び」を組み合わせることで、児童の理解が深まっている様子が見られた。

●自己管理能力の向上

自由進度表を活用した学習では、児童が自ら学習の計画を立て、進捗を管理する姿が見られた。時間の使い方や優先順位の判断ができるようになってきた。

●評価基準に基づく成果の可視化

単元ごとに設定した「めあて」やループリックに基づいて、児童の成果を教員が記録。児童自身も振り返り活動を通して、自分の到達度を確認することができ、学習の成果が可視化された。

●学習意欲の向上

授業後の振り返り活動や自己評価の記述から、児童が「もっと知りたい」、「次はこうしたい」といった前向きな言葉を多く記すようになった。授業への主体的な参加が増えていることが確認できた。

●協働スキルの向上

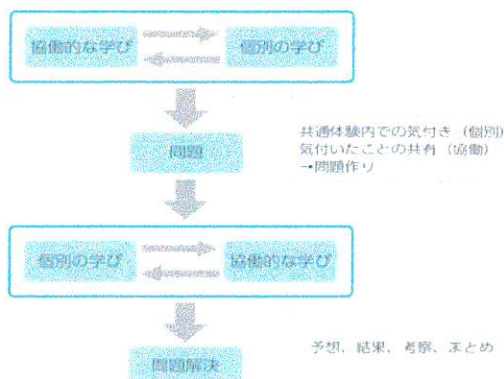
個別活動と協働的な学びを交互に取り入れた授業において、話し合い活動の記録や教員の観察から、児童が他者の意見を取り入れながら自分の考えを深める姿が見られた。問題解決に向けて協力する態度が育まれている。

② 学習デザインの工夫

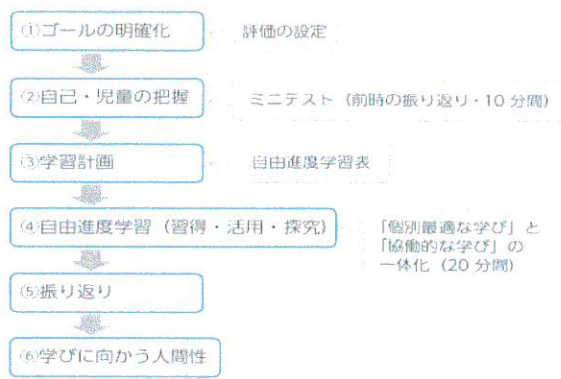
- 授業の流れをルーティン化することで、児童が学習に取り組みやすかった。
- 自由進度学習により意欲的な学びが促進された。
- ワークシートの工夫により、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化が図られた。
- ▲ 行程が多く、振り返りの時間が不足しがちであった。
- コア知識が定着していれば短時間でも振り返りは可能である。
- ミニテストで確認する。



「個別最適な学び」と「協働的な学び」を
一体化させた学習デザイン（1年次）



育成すべき資質・能力を明確にした
学習デザイン（2年次）



③ 教員の役割

- ファシリテーターとして、児童の自主性を高めた。
- ワークシート等のサポートにより、学びの理解と応用が促進された。
- 評価者としてのフィードバックにより、児童は進捗を把握し、継続的な成長が可能となった。
- コーディネーターとして、協働的な学びを促進した。

④ 評価の工夫と成果

- 形成的評価により、理解度を継続的に把握し、指導の調整が可能となった。
- 習熟度に応じた対応で、児童に最適な指導が提供された。
- ゴールの設定により、児童は明確な目標をもって学習に取り組むことができた。
- 形成的評価を通じて、児童は自己評価の機会を得たことで、自分の学習を振り返り、計画的に進める力が育まれた。

⑤ 全体的な成果

- 概ね実証された。
ワークシートを自由進度型で準備することで、児童は個別学習・自主的な学習をせざるを得ない状況となり、個別最適な学習の機会が生まれた。
学校での観察活動では協働的な学びが促進され、フィードバックの機会が豊富に得られた。
一斉授業に比べて、コア知識の定着が明確に見られた（学習デザイン・ミニテスト・体験活動による）。

(2) 今後の課題

- ▲ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化を実現するためのリソース（教材、ICT、時間など）の一層の充実
- ▲ 教員が多岐にわたる役割（ファシリテーター、ガイド、評価者、コーディネーター）を担うことによる負担増加への支援体制の強化
- ▲ 自由進度表の活用により、進度に差が生じた。進度の遅い児童へのサポート体制の強化
- ▲ 形成的評価を基本としたため、評価の一貫性を保つことが難しかった。教員間で評価規準を統一し、適切なフィードバックを提供するためのトレーニングの実施

